

学校関係者評価報告書（令和元年度）

令和元年度の学校評価委員会を開催し、自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：令和元年8月25日（日）

学校関係者評価委員：

企業委員2名 卒業生委員2名 地域住民委員1名 （計5名）

評価	評価に係る提言・改善等
1. 教育理念・目標 全項目について適切に運営している。	問題なく実施されている。（全員）
2. 学校運営 ほぼ適切に運営している。 ただし、募集において標準化に推進の余地がある。また、各部門間でデータを共有できる情報システムの導入を検討する。	特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
3. 教育活動 ほぼ適切に運営している。 ただし、職業教育、産学連携等を今以上に強化するとともに、職員教育を徹底したい。また、インターンシップへ参加する学生を増やすための制度を検討したい。	OB・OG訪問が少ないので積極的な指導をお願いしたい。（卒業生） インターンシップについては専門学校生の参加が少ないので積極的に参加して欲しい。また、マイナビで告知しているので活用を促進して欲しい。（卒業生） 小学校でもプログラミングの授業が行われているので、学生が小学生を教える取り組みができないか検討して欲しい。（卒業生） その他においては、特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
4. 学修成果 ほぼ適切に運営している。 ただし、卒業生の動向は同窓会経由となっており、現況の把握が十分ではない。	特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。（全員）
5. 学生支援 ほぼ適切に運営している。 卒業生への支援体制の一つとして、同窓	近隣の工事現場に誘導員が不在の時があり、学生が通行する際の安全面が心配である。（地域住民）

<p>会のあり方について改善したい。</p>	<p>その他においては、特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。(全員)</p>
<p>6. 教育環境 ほぼ適切に運営している。 大災害発生時の BCP の取組みについて見直したい。</p>	<p>特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。(全員)</p>
<p>7. 学生の受入れ募集 全項目について適切に運用している。</p>	<p>問題なく実施されている。(全員)</p>
<p>8. 財務 財務基盤が安定しており健全な学校運営がなされている。</p>	<p>問題なく実施されている。(全員)</p>
<p>9. 法令等の順守 全項目について適切に運用している。</p>	<p>問題なく実施されている。(全員)</p>
<p>10. 社会貢献・地域貢献 ほぼ適切に運営している。 社会貢献としてペットボトルのキャップ回収箱の常時設置や甚大な災害が発生した場合の緊急の募金箱を設置し災害緊急支援金の積極的な募金を継続したい。</p>	<p>「宇宙展」と「コズミックカレッジ」の開催による地域への貢献に感謝している。(地域住民) その他においては、特に問題なく課題の把握と今後の対応について自己評価が行われている。(全員)</p>

以上